

## 「NPO活動に関する新たな基本指針」の策定

### 1 要旨

NPO活動に関する現指針「ふじのくに協働の推進に向けた基本指針（H28～R2）」の期間終了に伴い、「SDG s 実践を通じた豊かな地域づくり」を目的として、新たな基本指針を策定する。

### 2 新指針の方針（案）

標題	ふじのくにNPO活動基本指針 ～SDG s 実践による豊かな地域づくり～
趣旨	これまで自発的に社会貢献活動を行ってきたNPOを起点としたSDG s の実践が、社会全体で加速することで、豊かな地域づくりが実現できる。
対象	主としてNPO法人 そのほか市民活動団体（公益型の一般社団法人、ボランティア団体など）も含める。
期間	令和3年度～令和7年度（5年間）

#### 【背景】

- ・ 少子高齢化に伴う人口構造の変化、経済成長の停滞への懸念、格差の拡大、気候変動に伴う災害発生等により、社会全体で、持続可能な開発目標（SDGs = Sustainable Development Goals）への関心が高まっている。
- ・ SDG s の重要性は認識されていても、SDG s 達成のための具体的な実践方法については、いまだ模索状態にある。

#### 【趣旨】

- ・ これまで自発的に社会貢献活動を行ってきたNPOは、持続可能な社会づくりの先駆者として、社会的課題の解決のための実践方法を示すことができる存在である。
- ・ 多くのNPOが活発に活動することで、その積み重ねから社会的課題の解決やSDG s 実践のための知見が得られる。
- ・ この知見がビジネス・民間セクター等に広がることで、NPOを起点として社会全体にSDG s 実践が広がっていき、その結果として、豊かな地域づくりが実現できる。

### 3 策定方法

「静岡県パートナーシップ委員会」において有識者の意見を伺い、策定する。

### 4 スケジュール

	R元年度		R2年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
新指針策定	改定に向けた方針の検討	方向性の検討	骨子案（構成・記載項目）作成	素案作成	原案作成	公表 ●
パートナーシップ委員会	意見交換 ●	意見交換 ●	意見交換 ●	意見交換 ●	最終確認 ●	
常任委員会				説明 ●	説明 ●	
パブコメ				パブコメ ●		